



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月6日

上場会社名 東京鋼鐵株式会社 上場取引所 大
 コード番号 5448 URL <http://www.kohtetsu.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役鉄構開発部長兼 (氏名) 小口 芳一 (TEL) 0285-21-0513
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績 (平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,332	9.9	448	△2.5	460	△2.9	287	△4.1
24年3月期第1四半期	3,943	△1.9	460	14.5	474	11.5	299	18.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第1四半期	16.51		—					
24年3月期第1四半期	17.21		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	18,022	14,033	77.9
24年3月期	18,049	13,833	76.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 14,033百万円 24年3月期 13,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,350	1.4	590	△10.3	610	△10.3	360	△3.6	20.68
通期	16,700	2.7	1,110	△24.0	1,150	△26.7	680	△23.6	39.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	17,446,000株	24年3月期	17,446,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	32,617株	24年3月期	32,538株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	17,413,406株	24年3月期1Q	17,413,462株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要を背景とし、企業の生産活動や個人消費が徐々に持ち直しを見せ、経済活動に緩やかな回復傾向がみられたものの、長引く円高や欧州の債務危機に加え、電力不足などの懸念もあり、不透明な状況が継続いたしました。

当社の属する普通鋼電炉業界におきましては、緩やかな景気回復局面ではあるものの、国内の鋼材需要は依然として低調に推移し、また、原発問題に起因する電力供給不安、電力料金の値上がりなど、外部環境の不安要素も多く、今後も予断を許さない状況であります。

こうした状況のもと当社では、コスト競争力の強化に努め、きめ細かな顧客対応を行い、適正な製品販売価格を模索するとともに、高成長を続けるアジア諸国を中心に鋼片輸出を積極的に行ってまいりました。

当社といたしましては、引き続き今後の市場動向を慎重に見極めながら、需要見合いの製造、徹底したコスト削減の実施、付加価値創造による形鋼の用途開発に取り組んでまいり所存であります。

当第1四半期の業績は以下の通りです。

①売上高

大震災における復旧・復興活動による需要が本格化せず、国内の鋼材需要は盛り上がりには欠け、さらに、鉄スクラップ価格の下落により鋼材販売価格も低位で推移したことから、鋼材売上高は352百万円減少いたしました。しかし、アジア諸国を中心に鋼片輸出を積極的に行ったことにより、鋼片販売数量が増加し、鋼片売上高は734百万円増加いたしました。よって、売上高は前年同期間比389百万円増加（9.9%）し4,332百万円となりました。

②営業利益

電気料金値上げにより製造コストは上昇しましたが、前期に完工した圧延加熱炉燃料転換工事による燃料費削減に加え、海外からの資材調達等によるコスト低減など、様々な自助努力を行いコスト上昇を最小限に留めました。よって、営業利益は前年同期間比11百万円減少（ $\Delta 2.5\%$ ）し448百万円となりました。

③経常利益

上記営業利益の減少に加え、営業外収支の減少により前年同期間比13百万円減少（ $\Delta 2.9\%$ ）し460百万円となりました。

④四半期純利益

法人税等を差し引いた結果、経常利益の減少により、前年同期間比12百万円減少（ $\Delta 4.1\%$ ）し287百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ99百万円増加（1.3%）し7,531百万円となりました。これは、原料である鉄スクラップの価格が下落したことにより、原材料及び貯蔵品が139百万円減少しましたが、純利益計上に伴い預け金が190百万円増加したこと等によります。固定資産につきましては、減価償却費相当分が減少し、前事業年度末に比べ126百万円減少（ $\Delta 1.2\%$ ）し、10,490百万円となりました。

これにより、総資産は前事業年度末に比べ27百万円減少（ $\Delta 0.2\%$ ）し、18,022百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ197百万円減少（ $\Delta 7.8\%$ ）し2,350百万円となりました。これは、法人税等の納付により、未払法人税等が136百万円減少したことと、鉄スクラップ価格の下落により、買掛金が60百万円減少したこと等によるものです。固定負債は、借入金の返済により長期借入金30百万円減少（ $\Delta 1.8\%$ ）し、1,638百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ227百万円減少（ $\Delta 5.4\%$ ）し3,988百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ200百万円増加（1.4%）し14,033百万円となりました。これは、純利益計上額287百万円から、平成24年6月27日開催の株主総会決議における期末配当金87百万円を差し引いた結果、利益剰余金が200百万円増加したことによります。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期累計期間における売上高及び経常利益の経営成績が予定通りに推移していること等により変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

ア：税金費用の計算

当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	89,484	88,335
受取手形及び売掛金	3,519,951	3,478,674
商品及び製品	1,016,298	1,109,391
原材料及び貯蔵品	550,380	411,316
預け金	2,140,000	2,330,000
その他	116,474	114,282
流動資産合計	7,432,588	7,531,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,067,161	1,048,637
機械装置及び運搬具 (純額)	3,796,661	3,703,904
土地	4,541,630	4,541,630
その他 (純額)	454,711	445,928
有形固定資産合計	9,860,165	9,740,100
無形固定資産	83,225	77,397
投資その他の資産	673,753	672,932
固定資産合計	10,617,143	10,490,430
資産合計	18,049,732	18,022,430
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	953,884	893,811
短期借入金	100,000	105,000
未払法人税等	321,076	184,254
引当金	185,263	217,271
その他	988,020	950,161
流動負債合計	2,548,244	2,350,499
固定負債		
長期借入金	185,000	155,000
引当金	107,603	107,603
その他	1,375,717	1,375,717
固定負債合計	1,668,320	1,638,320
負債合計	4,216,564	3,988,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,453,000	2,453,000
資本剰余金	981,690	981,690
利益剰余金	8,006,006	8,206,487
自己株式	△13,083	△13,121
株主資本合計	11,427,612	11,628,055
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	2,405,555	2,405,555
評価・換算差額等合計	2,405,555	2,405,555
純資産合計	13,833,167	14,033,610
負債純資産合計	18,049,732	18,022,430

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月 1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年6月30日)
売上高	3,943,364	4,332,388
売上原価	3,230,674	3,590,737
売上総利益	712,689	741,650
販売費及び一般管理費	252,066	292,749
営業利益	460,622	448,901
営業外収益		
受取利息	734	320
仕入割引	10,160	9,430
その他	6,905	3,417
営業外収益合計	17,800	13,168
営業外費用		
支払利息	1,276	630
売上割引	850	137
その他	1,991	811
営業外費用合計	4,117	1,580
経常利益	474,304	460,489
特別利益		
固定資産売却益	—	9,999
環境対策引当金戻入額	36,289	—
特別利益合計	36,289	9,999
特別損失		
固定資産除却損	15	2,375
特別損失合計	15	2,375
税引前四半期純利益	510,578	468,114
法人税等	210,827	180,565
四半期純利益	299,750	287,548

（3）継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。